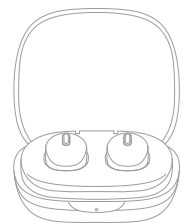


# TWS03R

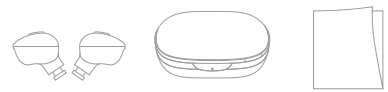
Truly Wireless Earphones



取扱説明書



## 同梱品



イヤホン本体

充電ケース

取扱説明書  
(保証書付)



イヤピース  
S/M/Lサイズ

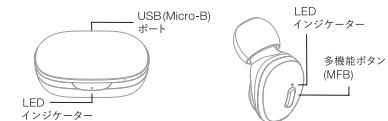


イヤピース  
(final TYPE E)  
SSサイズ



USB Micro-B  
充電ケーブル

## 各部の名称



充電ケース

イヤホン本体

## 充電する

充電ケースを充電する:

付属の充電ケーブルUSB (Micro-B) コネクタを充電ケースのUSB (Micro-B) ポートに接続し、USB (Type-A) コネクタを同形状のコネクタを有する電子機器やアダプターに接続すると充電ケース内蔵バッテリーの充電が開始されます。充電中は充電ケースのLEDインジケータは赤く点灯します。LEDインジケータが青になると充電が完了です。



イヤホンを充電する:

充電ケースにイヤホン装着すると充電が開始されます。充電中はイヤホンのLEDインジケータは赤く点灯します。LEDインジケータが青に変わり、消えると充電が完了です。

※一回の充電で最大5時間、付属の充電ケースを使えば、最大17時間の音楽再生が可能です。実際の持続時間は機種や設定、使用方法、環境によって異なります。

## 電源をONする

充電後、イヤホンを取り出すと、自動的に電源がONになります。

※イヤホン充電ケースの外に置いて電源がOFFの場合、両側から「Power on」という音声メッセージが聞こえるまでイヤホンの左右それぞれのMFBボタンを約2秒長押ししてください。

## 電源をOFFする

充電ケースの充電量が十分な場合、イヤホン充電ケースに戻すと、自動的に電源OFFになり、充電が開始されます。

※充電ケースの充電量が不十分な場合は電源OFFにならない場合がありますので充電ケースの充電量にご注意ください。

※ケースに戻さずに電源をOFFにしたい場合は、左右それぞれのMFBボタンを約3秒間長押しすると、それぞれのイヤホンの電源がOFFになります。

## ペアリングする

お手持ちのスマートホン等の機器と初めて接続する場合は、ペアリングを行う必要があります。ペアリングが完了した機器同士は、次回からイヤホンの電源をONするだけで自動的に接続できます。



本機を初めてご使用になる場合:

1. 左右のイヤホンの電源をONにすると、左右のイヤホン同士が接続され、自動的にスマートホン等の機器とのペアリングモードになります。イヤホンのLEDインジケータが赤・青交互に点滅します。

2. スマートホン等の機器のBluetooth機能をONにし、画面に「TWS03R」が表示されたら選択します。

※画面に「TWS03R」が二つ表示された場合、左右のイヤホン同士の接続が切断されていることを意味します。もう一度、左右のイヤホンの電源をONにし直し、左右のイヤホン同士を接続してからスマートホン等の機器とのペアリングを行ってください。

3. 「Connected」という音声メッセージが流れて、イヤホンのLEDインジケータの赤・青交互の点滅が終了し、接続する機器の画面に、「TWS03R 接続済」と表示されましたらペアリングは完了です。

※ワイヤレス接続有効範囲は約10mです。これは空間の状態やレイアウト、壁の素材、障害物によって変わります。スマートホン等の機器とのペアリング、パフォーマンスに問題が生じた場合、イヤホンと機器をさらに近づけてからもう一度ペアリングをお試しください。

ペアリングをやり直す場合・2回目以降の機器とペアリングする場合:

1. 左右のイヤホンの電源がOFFの状態では片側のイヤホンのMFBボタンを長押しし、「Power on」の音声メッセージが流れた後も「Pairing」の音声メッセージが流れるまで押し続けると、スマートホン等の機器とのペアリングモードになります。ペアリングモード状態では、LEDインジケータが赤・青交互に点滅します。

2. スマートホン等の機器のBluetooth機能をONにし、画面に「TWS03R」が表示されたら選択します。

3. 「Connected」という音声メッセージが流れて、イヤホンのLEDインジケータの赤・青交互の点滅が終了し、接続する機器の画面に、「TWS03R 接続済」と表示されましたらペアリングは完了です。

4. もう片側のイヤホンの電源をONにすると、自動的に左右のイヤホン同士の接続が完了します。

※新しいデバイスとペアリングを行なう前に、既にペアリングされているデバイスとの接続をお切りいただくか、既にペアリングされているデバイスのBluetooth機能をOFFにしてください。

## MFBボタン操作

|                       |        | L                  | R                |
|-----------------------|--------|--------------------|------------------|
| 音楽                    | 再生     | 1回押す               |                  |
|                       | 一時停止   | 1回押す               |                  |
|                       | 次の曲へ   |                    | 2回押す<br>(音楽再生時)※ |
| 着信                    | 前の曲へ   | 2回押す<br>(音楽再生時)※   |                  |
|                       | 着信受話   | 1回押す               |                  |
|                       | 通話終了   | 1回押す               |                  |
| Siri/<br>Googleアシスタント | 着信拒否   | 1秒間長押し             |                  |
|                       | 起動する   | 2回押す<br>(音楽再生時以外)※ |                  |
| 音量操作                  | 音量を上げる |                    | 3回押す             |
|                       | 音量を下げる | 3回押す               |                  |

※接続する機器によっては、機能しない場合があります。

## イヤークラスについて

低音を感じにくい、高い音が耳障りに感じる場合は、イヤークラスの装着が合っていない可能性があります。イヤークラスを設計通りの音質で楽しむためには、イヤークラスを正しく装着し、耳道内が密閉された状態で使用することが重要です。正しく装着するために下記の方法をお試しください。

- ・Mサイズだけでなく、様々なサイズで試してみる。
- ・耳が小さい場合には、SやSSサイズを試すだけでなく、逆に大きめのサイズも試してみる。
- ・耳道の大きさは同じ人でも左右で異なりますので、左右で異なるサイズのイヤークラスを試してみる。

## 注意事項

- ・イヤークラスを充電する際は、付属の専用充電ケースをご使用ください。低品質の充電ケースの使用は危険性をもたらす可能性があります。
- ・イヤークラスが破損する可能性があるため、イヤークラスや充電ケースからバッテリーを取り外さないでください。イヤークラスが長期間使用されない場合は涼しく風通しのいいところに保管し、2ヶ月おきに充電してください。
- ・バッテリーの寿命を延長させるために、月に一度程度の充電をお勧めします。
- ・イヤークラスの破損、または人が傷害を負う原因になるため、睡眠時の使用を絶対にしないでください。
- ・新しいスマートホン等の機器とのペアリングを行う前に、既にペアリングされている機器との接続を解除してください。
- ・長期にわたる過剰な音量での使用は永久的な難聴を招く恐れがあります。80 dB(A)の音量で40時間/週、89 dB(A)の音量で5時間/週を超えないようにしてください。
- ・電磁妨害を防ぐために、電子機器の使用が禁止されている場所での使用は避けてください。

8

- ・ペースメーカー等電子医療機器を使用している場合、本製品を使用する前に医師にご相談ください。

- ・本製品は誤飲により、子供やペットに危険を及ぼす可能性があるため、子供やペットの手の届かないところで保管してください。

- ・強い衝撃を与えたり、無理な力を加えたりしないでください。異常な使用状況下での故障は保証の対象外となります。破損を防ぐために、ケースの適切な位置にイヤークラスを収納してください。

- ・回路故障を引き起こし、火災や感電の原因になりますので、本製品を分解しないでください。

- ・ショートや故障の原因となりますので、水などの液体に濡らさないでください。

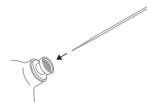
- ・ご自分で本製品を修理しないでください。不正な修理がなされた場合、製品保証が無効になる可能性があります。

- ・自転車や自動車、オートバイなどを運転しながらのイヤークラスの使用は絶対に避けてください。交通事故を引き起こす原因となり、重大な結果を引き起こす恐れがあります。運転以外であっても、踏切や交差点他、周囲の音が聞こえないと危険な環境では、ご使用にならないでください。

- ・直射日光の当たる場所、湿気、埃等の多い環境に放置すると、故障の原因となります。

## メンテナンス

メッシュフィルターに付着したゴミは、爪楊枝の先端にゴミを付着させる形でやさしく取り除いてください。内部にゴミが落下しないように、気をつけて作業してください。



9

## 故障かなと思ったら

| 問題点                | 原因  | 解決策   |
|--------------------|---|---|
| イヤークラスの電源がONにならない  | (ご購入直後の場合) 電池残量が少ない                                     | 内蔵バッテリーは、海外からの輸送の安全のため、法令に基づき工場出荷時にフル充電することができません。そのため、お客様が開封された際に動作に必要な電圧を下回ることがございます。ご使用前にフル充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。         |
| イヤークラスの電源がONにならない  | イヤークラスの電池切れ   | イヤークラスを充電ケースに入れて充電してください。(充電ケースも充電切れの場合、まずは充電ケースを充電してください) 充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。   |
| イヤークラスの電源がONにならない  | MFBボタンを押す時間が十分でない                                       | MFBボタンを電源がONになるまで長押ししてください。電源をONにする方法について詳しくは、P.4の「電源をONする」をご確認ください。  |
| イヤークラスの電源がONにならない  | MFBボタンを押す時間が十分でない                                       | MFBボタンを電源がOFFになるまで長押ししてください。電源をOFFにする方法について詳しくは、P.4の「電源をOFFする」をご確認ください。   |
| イヤークラスの電源がOFFにならない | (充電ケースにイヤークラスを入れても、イヤークラスの電源がOFFにならない場合) 充電ケースの電池残量が少ない | 通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤークラスを収納すると、イヤークラスの電源が自動でOFFになりますが、OFFにならない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法については、P.3の「充電する」をご確認ください。 |

10

| 問題点                | 原因   | 解決策   |
|--------------------|--|---|
| イヤークラスの電源がOFFにならない | (充電ケースにイヤークラスを入れても、イヤークラスの電源がOFFにならない場合) 付属品以外のイヤークラスを使用している | 通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤークラスを収納すると、イヤークラスの電源が自動でOFFになりますが、付属品以外のイヤークラスをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤークラスで正常に動作するかご確認ください。                |
| イヤークラスの電源がONにならない  | イヤークラスの金属接点と充電ケースのピンと接触していない                                 | 金属接点と充電ケースのピンとの接触具合が十分であることをご確認ください。  |
| イヤークラスの電源がONにならない  | 充電ケースの電池残量が少ない   | 通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤークラスを収納すると、イヤークラスの充電が開始されますが、開始されない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。                 |
| イヤークラスの電源がONにならない  | 付属品以外のイヤークラスを使用している  | 通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤークラスを収納すると、イヤークラスの充電が開始され、イヤークラスの電源が自動でOFFになりますが、付属品以外のイヤークラスをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤークラスで正常に動作するかご確認ください。 |
| イヤークラスの充電が早い       | 以前接続した機器に自動的に接続されている   | 以前ペアリングされた機器のペアリング情報を削除してから、再度ペアリング操作を行ってください。  |

11

| 問題点                | 原因                              | 解決策   |
|--------------------|---------------------------------|---|
| 音楽再生中に音(接続)が途切れる   | 外的要因により干渉を受け、接続状況に影響が出ている。      | Bluetoothは、2.4GHzの帯域を使って通信を行っております。この帯域は、Wi-Fiなどさまざまな無線規格で使われておりますので、それらの干渉を受ける可能性がございます。また、この2.4GHz帯は水分を貫通しませんが、湿度や雨天による影響や、人体も水分ですので、接続性に個人差がございます。さらにスマートホン等の機器のスペックにも依存いたします。そのため、ご自宅では周囲の使用していないWi-Fi/Bluetoothの設定をOFFにする等が対策となります。外出中であれば、鞆の中のスマートホン等の機器を胸ポケットに移動させる等、機器同士の距離を近づけることで接続状況が改善される可能性がございます。 |
| 片側しか音が出ない          | 片側のイヤークラスの電池が切れている              | 電池残量が十分な充電ケースにイヤークラスを収納してイヤークラス本体を充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。   |
| 充電に時間が掛かる          | 充電に使用しているUSBアダプターの出力が低い         | PC等のUSBポートをご使用いただいている場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間が掛かる場合がございます。そのため、本製品を充電される際は、5V/1AのUSBアダプターをご使用ください。  |
| イヤークラスの片側だけ電池消費が早い | 仕様上、片方が親機、もう一方が子機となり、左右間で負荷が異なる | Bluetoothイヤークラスはその仕様上、一般的に片側が親機、もう一方が子機となっており、子機側のイヤークラスは親機との通信のみ、親機側は子機との通信に加え、スマートホン等の機器とも通信を行っております。そのため、負荷量が異なるため、電池消費にも差が生じる場合がございます。  |

12

## 保証とアフターサービス

この製品の保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証期間中は以下の保証規定に基づき修理致します。保証はご購入頂いた国でのみ有効です。修理のお申込は弊社WEBサイトの「CONTACT」ページの「修理申込フォーム」より行なってください。居住国以外の国でご購入の場合や保証期間後のサポートについては、弊社WEBサイトの「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

1. 保証期間内に、取扱説明書に記載の警告、注意書きに従った使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には、有償で修理させていただきます。
  - (1) 保証書に記載の必要書類が揃っていない場合。
  - (2) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者やお客様により改造、分解、修理がなされた場合。
  - (3) 強い衝撃を与えたり、水に濡らした場合。無理な力がかかるような状況下で起こった故障。
  - (4) 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異などによる故障。
  - (5) 筐体表面の傷の修理、筐体自体の修理。

片耳粉失された場合：

万が一片耳を粉失された場合は、弊社WEBサイトに片耳のみの購入が可能です。詳しくは弊社WEBサイトの「CONTACT」ページをご確認ください。  
※製品が生産終了となった場合は、片耳購入サービスを予告なく終了する場合がございます。予めご了承ください。

## お問い合わせ

弊社WEBサイト左下に表示されております「お困りですか？チャットで質問」アイコンよりお問い合わせいただくか、弊社WEBサイト「CONTACT」ページの「お問い合わせフォーム」よりお問い合わせください。

株式会社 final

13



# Warranty Card

このカードは保証を受けなければならない際に必要なになります。レシート等、購入日を証明するものと一緒に保管し、保証を受ける際はご提示ください。保証規定は取扱説明書をご参照ください。

※仕様変更の可能性がありますので、最新の取扱説明書は弊社WEBサイトをご確認ください。

14